

# 喜多流自主公演

令和二年三月

令和2年 3月22日(日)

12:00開演(11:00開場)

## 十四世喜多六平太記念能楽堂

料金:全席指定(税込)

S席 9,000円 A席 8,000円 B席 7,000円

C席(1階後席) 6,500円 D席(2階席) 6,500円

学生席(2階席) 2,500円(25歳以下、要学生証提示)

- ・午前11時15分より、本舞台にて当日の演目の解説をいたします。お気軽にご参加ください。
- ・当日券をご用意できる場合は午前10時45分より発売いたします。

主催:公益財団法人 十四世六平太記念財団

協力:喜多流職分会

後援:品川区、品川区教育委員会

舎羽弓  
利衣幡  
大島谷栗  
輝久大作浩之

### チケット予約購入のご案内

#### インターネット

喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>  
(24時間対応、要登録・無料)

【お受取り・お支払い】

#### ① セブンイレブン

ご予約の際画面に表示された番号をレジにご提示の上チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。ご予約の際クレジットカードで先にお支払いを済ませていただくことも可能です。

#### ② 喜多能楽堂事務局 窓口

クレジットカードでお支払いの上(ホームページでのweb決済)、ご予約の際に画面に表示された番号を窓口にご提示いただき、チケットをお受取りください。現金でのお支払いはできません。

#### 電話予約

喜多能楽堂事務局 TEL 03-3491-8813

(午前10:00～午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

#### ① セブンイレブン

ご予約の際お伝えする番号をレジにご提示の上、チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。

#### ② 郵送

チケット代金と手数料を指定の銀行口座にお振込みください。入金確認後、簡易書留にてチケットをお届けいたします。

#### ③ 喜多能楽堂事務局 窓口

ご予約の際お伝えした番号を窓口にご提示の上チケットをお受取りください。お支払いは現金のみとなります。

#### 窓口

喜多能楽堂事務局 TEL 03-3491-8813

(午前10:00～午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

お支払いは現金のみとなります。

※お受取り・お支払い方法によって別途手数料がかかります。

ご予約の際ご案内いたします。

※令和元年度公演の後半5回分は発売中です。令和2年度公演の前半5回分は令和2年2月3日(月)午前10時より発売いたします。

※ご予約いただいたチケットのキャンセル、変更はできません。

### ご注意

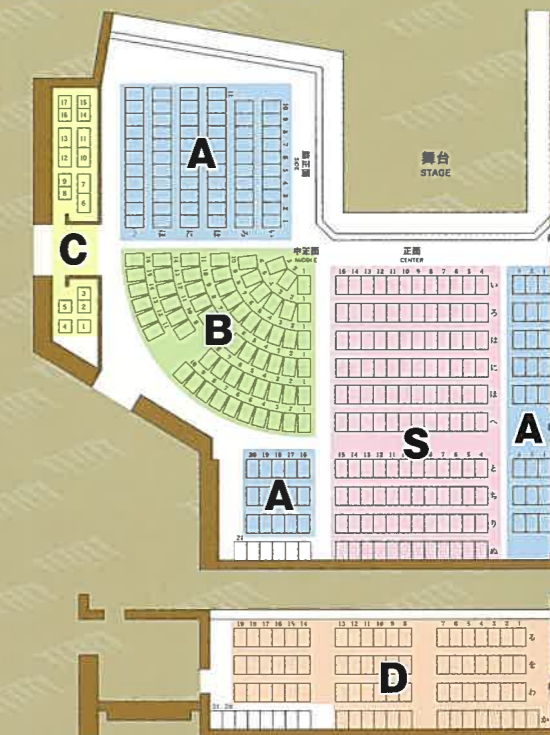
- ・開演中の途中入場はお断りいたします。
- ・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真・ビデオ撮影、及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断りいたします。
- ・ロビー・見所でのご飲食はできません。2階ラウンジをご利用ください。
- ・喜多能楽堂は全館禁煙です。屋外喫煙所をご利用ください。
- ・お席を離れる場合は貴重品、お手回り品にご注意ください。盗難・紛失についての責任は負いかねます。コインロッカーもご利用ください。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

### 喜多流自主公演年間優待券

5枚綴り 35,000円

- ◆ご希望のどの席種でもお選びいただけるお得な年間優待券です。
- ◆お求めは喜多能楽堂事務局まで。各喜多流職分でも承ります。
- ◆ご観能の際は別途、座席指定券をご予約ください。
  - ・追加料金はかかりません。
  - ・ご予約は、インターネット、電話、窓口で承ります。
  - ・年間優待券のみでの観能はできません。
  - ・ご入場の際は、年間優待券と座席指定券をご提示いただきます。
- ◆ご利用は、表記年度中(4月～3月)の喜多流自主公演のみ有効です。青年能には使用できません。

### 自主公演観客席御案内



S席	9,000円	C席(1階後席)	6,500円
A席	8,000円	D席(2階席)	6,500円
B席	7,000円	学生席(2階席)	2,500円

### 会場案内図



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。

※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

十四世喜多六平太記念能楽堂

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9

TEL: 03-3491-8813 FAX: 03-3491-8999

喜多能楽堂ホームページ: <http://kita-noh.com/>

能

シテ連・男 佐藤 陽

後シテ・高良の神 栗谷浩之

### 弓八幡

ワキ連・從者 村瀬 慧

ワキ・陪從使 福王知登

ワキ連・從者 村瀬 提

アイ・八幡山下の者 善竹富太郎

大鼓 原岡一之 太鼓 林雄一郎  
小鼓 鳥山直也 笛 小野寺竜一

後見 香川靖嗣  
松井 彬

金子龍晟 友枝雄人  
佐藤寛泰 中村邦生  
友枝真也 大村邦生  
谷友矩 狩野了一

狂言

### 鐘の音

シテ・太郎冠者 善竹十郎

アド・主人 善竹大二郎  
アド・仲敷人 野島伸仁

休憩(二十分)

能

シテ・天女 谷 大作

### 羽衣

ワキ連・漁夫 矢野昌平

ワキ・漁夫白龍 福王和幸

ワキ連・漁夫 中村宜成

大鼓 柿原光博 太鼓 桜井均  
小鼓 観世新九郎 笛 栗林祐輔

後見 友枝昭世  
内田安信

友枝雄太郎 高林呻二  
塩津圭介 粟谷明生  
佐々木多門 粟谷能夫  
高林昌司 粟谷充雄

休憩(十分)

仕舞

田村

友枝真也

狩野了一  
大島政允  
内田成信

能

シテ連・草駄天 佐藤寛泰

後シテ・足疾鬼 大島輝久

### 舍利

ワキ・旅僧 江崎欽次朗

アイ・舍利堂堂守 善竹十郎

大鼓 亀井洋佑 太鼓 澤田晃良  
小鼓 飯富孔明 笛 成田寛人

後見 塩津哲生  
佐藤章雄

金子龍晟 内田成信  
谷友矩 長島茂  
佐藤陽 出雲康雅  
狩野祐一 金子敬一郎

附祝言

終了予定時刻 五時頃

#### 弓八幡(ゆみやわた)

勅使が石清水八幡宮の二月初卯の御神事に男山に赴く。そこに弓袋を携えた一人の老翁が男を連れて現れる。老翁はこの弓袋は帝への捧げものだと行って勅使に手渡す。老翁は桑の弓と蓬の矢で天下を治めた八幡の御神力の尊さや、応神天皇を祀った男山八幡の由来などを語る。やがて自分はこの八幡の末社の高良明神と名乗り、八幡大菩薩のお告げによりこの御代を守るためやって来たと言ひ消え失せる。(中人)やがて、勇壮な高良明神が現われ舞を舞い、八幡の神徳をたたえる。(約一〇〇分)

#### 鐘の音(かねのね)

成長した息子の元服に際し、黄金造りの刀を差させようと思った主人が、太郎冠者に鎌倉へ行き「金の値(かねのね)」を聞いて来いと命ずる。太郎冠者はそれを「鐘の音(かねのね)」と勘違いして、鎌倉の寺々をめぐる歩き、鐘楼堂の鐘をついて音色を聞き比べてくる。帰宅してその旨を主人に報告し、主人に叱責されるが、即興的に鎌倉の寺々を回った様子を謡い舞って機嫌をとり結ぶ。(約三十分)

#### 羽衣(はごろも)

駿河国に住む漁師の白龍(はくりよう)が三保の松原に出て景色を眺めていると、空から花が舞い散り音楽が響く。ただ事ではない雰囲気あたりを見ると一本の松の枝に美しい羽衣が掛かっている。白龍は家宝にしようと思つて持ち帰ろうとすると、一人の女に呼び止められる。彼女は天人で衣を返してほしいという。はじめは拒む白龍も、羽衣なしでは天上世界に帰れないといつて嘆き悲しむ天人を見て、羽衣を返す代わりに天上の舞樂を所望する。天人は羽衣を身にまとい、三保の松原の春の景色を愛でながら舞を舞い、富士を見下ろして空遠く去って行く。(約七十五分)

#### 舍利(しゃり)

出雲国三保の関の僧が、京都に上り十六羅漢や仏舍利を拝もうと東山の泉涌寺にやってくる。僧は仏舍利を拝んで感涙していると一人の里人がやって来て一緒に拝み出す。二人は釈迦在世の跡を慕いつつ仏舍利を拝む。するとにわかには空はかき曇り稲妻の光の中に里人は鬼の姿に変わり仏舍利を奪ひ天井を破つて飛び去る。(中人)そこに堂守がやってきて、足疾鬼の名の通り足の速い鬼が、釈迦入滅の時にもその齒(牙舍利)を盗みそれを草駄天が取り返したことを話し、堂守と僧は草駄天に祈る。すると寺を守護する草駄天が現れ足疾鬼を天上界から下界に至るまで追いかけて仏舍利を取り返し、力尽きた足疾鬼は消え失せた。(約六十分)

### 令和二年 四月 自主公演番組予告

令和二年 四月二十六日(日) 正午始

十四世喜多六平太記念能楽堂

放下僧 長島 茂

源氏供養 出雲康雅

藤 戸 塩津哲生